

## 平成30年度「やまがた緑環境税」活用事業（ハード） 実績額一覧

(単位：円)

区分	事業名	担当課	事業の概要	事業量等 (年間実績)	H30最終予算額 ( )は国庫補助金みの額	実績額	備考	
I 環境 保 全 を 重 視 し た 森 林 施 策 の 展 開	<b>① 環境保全を重視した森林整備の推進</b>							
		□ 荒廃森林緊急整備事業		長期に管理放置された森林を整備し、森林の公益的機能を確保				
		人工林整備	林業振興課	スギなどの人工林を整備し、公益的機能の確保及び維持を図る	617 ha	233,992,000 ( 328,653,000)	227,450,196 ( 319,174,196)	(うち国庫補助分:91,742,000)
		○手入れが不十分で荒廃のおそれのある人工林の整備		やまがた緑環境税による整備	374 ha	186,483,000	185,753,196	
				国庫補助事業を活用した整備 (森林環境保全直接支援事業、合板・製材生産性強化対策事業等)	243 ha	47,509,000 ( 142,170,000)	41,697,000 ( 133,421,000)	(うち国庫補助分:91,742,000)
		里山林整備		病害虫被害木の伐採等	518 ha	246,766,000	242,803,752	
		○病害虫等で荒廃した里山林の再生		・病害虫や風雪害等により、自然回復出来ない里山林の整備	441 ha	210,494,000	206,879,095	
				・森林景観整備・人と動物との共存林整備(市町村補助)	77 ha	36,272,000	35,924,657	
			(小計)		1,135 ha	480,758,000 ( 575,419,000)	470,253,948 ( 561,977,948)	(うち国庫補助分:91,742,000)
	<b>② 森林資源の循環利用の促進</b>							
		□ 森林資源再生事業	林業振興課	森林の公益的機能を持続的に発揮する仕組みを構築	27 ha	15,678,000	9,223,915	
				・国庫補助事業に連携した再造林に要する経費の嵩上げ補助	27 ha	9,862,000	3,790,235	
				・国庫補助対象とならない箇所の苗木購入補助	0.1 ha	38,000	38,000	
				・再造林の低コスト技術の実証	4 ha	5,778,000	5,395,680	
		□ 森林資源循環利用促進事業	林業振興課	間伐材等を、ラミナ、合板等用材やチップ、ペレット等の木質バイオマス燃料用材として利用するための搬出への支援	50.640 m3	32,389,000	30,729,283	
				① ラミナ・合板等用材	27.520 m3	32,389,000	13,374,420	
				② 木質バイオマス燃料用材	23.120 m3		17,354,863	
	□ 広葉樹林健全化促進事業	林業振興課	ナラ枯れ被害木を含むナラ林等の伐採によるチップ等への活用併せ、害虫の駆除とナラ林の若返りを図るため、搬出等を支援					
			・伐採搬出及び作業道設置に対する補助	1,475 m3	1,400,000	1,400,000		
		(小計)			49,467,000	41,353,198		
	<b>I (ハード事業)計</b>	<b>計</b>			<b>530,225,000</b> <b>( 624,886,000)</b>	<b>511,607,146</b> <b>( 603,331,146)</b>	(うち国庫補助分:91,742,000)	